



○ 間違い提示

わざと間違えた漢字を提示する。「どこが間違えているでしょう。ドリルで見つけて間違えている部分にしるしをつけましょう」と投げかける。注意深く間違いを探することで、子どもたちの印象に残りやすい。

【練習】

漢字ノートに練習をする他にもゲームなどを通して子どもたちが楽しみながら自然と練習を重ねられるようにしたい。

○ 熟語を探そう

「失■」のように黒板に二文字の熟語を提示する。ただし、二文字目は子どもたちに見せないようにする。そこで、「先生が考えた熟語を予想してノートに書いてみましょう」と指示をする。

いくつ書いてもよいとすることで、子どもたちは友達と相談をしたり、辞書を調べたりする。「失礼、失敗、失恋、失笑、失敬・・・」とノートに「失」のつく熟語をたくさん練習することができる。

○ ペア漢字ゲーム

ひとり一枚ずつ漢字が一文字書かれたカードを配る。自分の漢字と組み合わせることで熟語が完成する友達を見つけてペアをつくる。

○ 漢字パズル

例のように、矢印の方向に漢字を読んでいくと二文字の熟語になる漢字を一文字、しかくのなかに入れる。

同じ漢字を使うたくさんの熟語を学習することができる。

例) 馬  
↓  
外→ □ →両  
↓  
庫

【確認】

○ 漢字テスト

漢字が定着したかどうかは、必ずミニテストで確認をする。前日に「ここをテストするから勉強をしておいで」と範囲を事前に知らせておくことも有効。努力をしたら成果につながるということが実感できるからである。

○ 「〇年〇組のまちがえ漢字ベスト3」

ミニテストを通して、クラスでミスが多かった漢字を発表し、掲示しておく。「みんなが書けるようになったらはずそうね」と呼びかけ、ミスをしないよううながす。

○ やり直し後の一言

漢字プリントやノートなどは必ず教師が確認をする。もしも、ミスがあれば子ども目の前で指摘をし、やり直しをさせるようにしたい。しかし、本来「やり直し」

は子どもたちにとって嫌なものである。そこで、やり直しをさせた後で、必ず「よし、これでばっちり!」「よくがんばったね」と声をかけるようにしたい。そうすることで、子どもたちも「やり直してよかった」と思うようになる。

---

## 2 農山漁村体験活動 その3

下関市立名池小学校 梶田 崇晴

---

前回に続き、農山漁村体験活動についてお知らせします。

このたびの体験活動にどのような教育的な意義があったのか、考えてみたいと思います。

### 1 日目の活動（1）

鳴き砂復活隊の方たちの指導を受けながら、海岸清掃活動に取り組む。

ここでは、初めに鳴き砂が鳴く様子を聞かせてもらいました。きゅっ、きゅっ と可愛い音を立てていました。ところが、砂が鳴くためにはゴミなどの不純物が混じってはダメだということを教えてもらいました。実際に砂浜に行って踏んでも、砂は鳴きません。子どもたちは、その体験の中から清掃活動の意義を感じ取ってくれたようです。清掃活動をしながら、落ちているゴミの多くが中国や韓国など、海を隔ててつながる諸外国から流れてきていることを知った子どもたちは、本当にびっくりしていました。海岸清掃活動に取り組んでいる子どもたちは、遊んでいる子は見られませんでした。学校での清掃活動の時に見せる顔とは、明らかに違っていました。

子どもたちは、体験から多くのことを学んだようです。普段の学校生活では得られない貴重な経験でした。

### 1 日目の活動（2）

磯辺に入って生き物たちの観察。

子どもたちの校区には海があるものの、下関港という港であるため、子どもたちが海に入って遊ぶということはできません。ですから、阿武町の海に入って、そこで生きている生き物たちを実際に捕まえたり、海の中を覗いたりする経験は、とても貴重なものでした。磯辺に腰まで浸かって生き物探しをする子どもたちは、とても輝いていました。

---

## 3 メルマガ編集部からのお知らせ

---

### ◆山口学級活動ネットワーク メールマガジンの登録について◆◇◆

現在の購読者は280名弱ですこれまで以上に内容を充実させていく必要を感じています。もっともっとメルマガ仲間が増えるといいなと思っています。

お知り合いの方にこのメルマガを紹介してください。登録については、山口学級活動ネットワークのホームページをご参照ください。

url: <http://www.yamakoshu.org/gakkatu-net/>

◆メールリングリスト「学級づくり夢工房」◆◇◆

ネットワークでは、メールリングリスト「学級づくり夢工房」を行っています。これは、メールを使って学級づくりに関する情報を気軽に交換し、皆さんがお持ちの実践を共有化しようというものです。

方法は簡単！ 下記アドレスまで「メールリングリスト希望」と書かれて送信してください。こちらで登録を行います。

ともに夢を追いかけましょう！

[sugi-net@jewel.ocn.ne.jp](mailto:sugi-net@jewel.ocn.ne.jp)

◆実践投稿のお願い◆◇◆

読者のみなさん、みなさんが取り組まれている情報を送ってください。学級づくりの実践を広げ、共有していきましょう。

どんな小さな事でもけっこうです。情報をお待ちしています。

=====

山口学級活動ネットワーク メールマガジン

☆ご感想・ご意見は

[sugi-net@c-able.ne.jp](mailto:sugi-net@c-able.ne.jp) または [sugi-net@jewel.ocn.ne.jp](mailto:sugi-net@jewel.ocn.ne.jp)まで

☆編集・発行 山口学級活動ネットワーク メールマガジン編集部

梶田崇晴（下関市立名池小）

津村元文（美祢市立伊佐小）

吉田哲朗（山口大学附属山口小）

西田智行（下関市立垢田小）

福永博一（萩市立椿西小）

=====